

2025年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年10月11日

上場会社名 株式会社 コスモス薬品 上場取引所 東

コード番号 3349 URL https://www.cosmospc.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)横山 英昭

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 柴田 太 TEL 092-433-0660

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 無 決算説明会開催の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第1四半期の連結業績(2024年6月1日~2024年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		高 営業利益 		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第1四半期	261,841	8.4	11,580	28.8	12,293	26.7	8,143	25.1
2024年5月期第1四半期	241,653	17.2	8,990	1.0	9,699	0.8	6,508	0.4

(注)包括利益 2025年5月期第1四半期 8,140百万円 (25.1%) 2024年5月期第1四半期 6,507百万円 (0.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円 銭
2025年5月期第1四半期	102.74	
2024年5月期第1四半期	82.17	

(注)当社は2024年9月1日付で、株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益につきましては、当該株式分割が2024年5月期の期首時点で行われていたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

()			
	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年5月期第1四半期	485,031	237,204	48.9
2024年5月期	476,546	231,442	48.6
			•

(参考)自己資本 2025年5月期第1四半期 237,204百万円 2024年5月期 231,442百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	
2024年5月期		60.00		60.00	120.00	
2025年5月期						
2025年5月期(予想)		32.50		32.50	65.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)当社は、2024年9月1日付で、株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、2024年5月期の配当の状況につきましては、当該株式分割前の株式数で記載しております。当該株式分割を考慮しない場合の2025年5月期(予想)の年間の1株当たり配当金は130円00銭となります。

3. 2025年 5月期の連結業績予想(2024年 6月 1日~2025年 5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	削益	経常和	引益	親会社株主 当期純		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	515,200	8.1	16,000	1.0	17,470	0.7	11,790	1.7	148.76
通期	1,037,000	7.5	31,600	0.3	34,400	0.3	24,500	0.2	309.12

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注)2025年5月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、「2.配当の状況」に注記した株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数 期中平均株式数(四半期累計)

2025年5月期1Q	80,001,600 株	2024年5月期	80,001,600 株
2025年5月期1Q	744,160 株	2024年5月期	743,968 株
2025年5月期1Q	79,257,540 株	2024年5月期1Q	79,197,716 株

(注)当社は、2024年9月1日付で、株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、上記は当該株式分割が2024年5月期の期首時点で行われていたと仮定して算定した株式数を記載しております。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1)四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更に関する注記)	•
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. 補足情報	
商品区分別売上状況	
地域別売上状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年6月1日~2024年8月31日)におけるわが国の経済は、為替や株価が乱高下するなど不安定な状況となりました。また、世界的なインフレはやや鈍化傾向が見られるものの、日本国内では引き続き様々な商品やサービスの価格上昇が続いています。

このような状況だからこそ、当社グループは更なるローコストオペレーションを追求し、高品質な商品を可能な限り低価格で販売できるよう努力邁進してまいりました。また、出店戦略につきましては、自社競合による一時的な収益性の低下も厭わず、次々と新規出店を行いました。同時に、新商勢圏への店舗網拡大を図ってまいりました。これにより、関東地区に8店舗、中部地区に5店舗、関西地区に3店舗、中国地区に2店舗、四国地区に4店舗、九州地区に7店舗、合計29店舗を新たに開設いたしました。また、スクラップ&ビルドにより1店舗を閉鎖した結果、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は1,518店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は2,618億41百万円(前年同四半期比8.4%増)、営業利益は115億80百万円(同28.8%増)、経常利益は122億93百万円(同26.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は81億43百万円(同25.1%増)となりました。

なお、当社グループは事業区分が単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は4,850億31百万円となり、前連結会計年度末に比べて84億84百万円増加いたしました。この主な要因は、現金及び預金が8億80百万円減少し、商品が7億64百万円、その他流動資産(未収入金等)が22億73百万円、有形固定資産が64億42百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は2,478億27百万円となり、前連結会計年度末に比べて27億23百万円増加いたしました。この主な要因は、買掛金が21億38百万円、その他流動負債(未払金等)が27億95百万円増加し、未払法人税等が12億29百万円、長期借入金が11億20百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は2,372億4百万円となり、前連結会計年度末に比べて57億61百万円増加いたしました。この主な要因は、 利益剰余金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月期の連結業績予想につきましては、2024年7月12日に公表した連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	52, 301	51, 420
売掛金	637	658
商品	85, 821	86, 585
貯蔵品	352	256
その他	15, 219	17, 493
流動資産合計	154, 333	156, 415
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	226, 514	231, 268
土地	42, 111	43, 493
その他(純額)	27, 173	27, 477
有形固定資産合計	295, 798	302, 240
無形固定資産	497	474
投資その他の資産		
敷金及び保証金	16, 172	16, 376
建設協力金	4, 382	4, 439
その他	5, 363	5, 085
投資その他の資産合計	25, 917	25, 900
固定資産合計	322, 213	328, 616
資産合計	476, 546	485, 031
負債の部		
流動負債		
買掛金	179, 549	181, 688
1年内返済予定の長期借入金	4, 581	4, 556
未払法人税等	5, 572	4, 342
店舗閉鎖損失引当金	112	45
その他	23, 413	26, 208
流動負債合計	213, 229	216, 841
固定負債		
長期借入金	23, 385	22, 264
退職給付に係る負債	1, 751	1,805
資産除去債務	2, 141	2, 149
その他	4, 596	4, 766
固定負債合計	31, 874	30, 985
負債合計	245, 104	247, 827

(33)			_	_	$\overline{}$	`
()	计	•	白	h	ш)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4, 178	4, 178
資本剰余金	5, 101	5, 101
利益剰余金	222, 284	228, 050
自己株式	△225	△226
株主資本合計	231, 339	237, 103
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	1
退職給付に係る調整累計額	101	99
その他の包括利益累計額合計	102	100
純資産合計	231, 442	237, 204
負債純資産合計	476, 546	485, 031

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
売上高	241, 653	261, 841
売上原価	194, 640	207, 278
売上総利益	47, 013	54, 562
販売費及び一般管理費	38, 022	42, 982
営業利益	8, 990	11, 580
営業外収益		
受取利息	10	11
受取手数料	346	348
不動産賃貸料	298	294
固定資産受贈益	118	127
その他	96	139
営業外収益合計	871	920
営業外費用		
支払利息	18	49
不動産賃貸原価	115	113
その他	28	44
営業外費用合計	162	207
経常利益	9, 699	12, 293
特別損失		
固定資産除却損	29	154
災害による損失	-	49
店舗閉鎖損失	5	2
店舗閉鎖損失引当金繰入額	27	20
特別損失合計	63	227
税金等調整前四半期純利益	9, 636	12, 066
法人税等	3, 128	3, 922
四半期純利益	6, 508	8, 143
親会社株主に帰属する四半期純利益	6, 508	8, 143

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)_
	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
四半期純利益	6, 508	8, 143
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	$\triangle 0$
退職給付に係る調整額	$\triangle 1$	$\triangle 2$
その他の包括利益合計		$\triangle 2$
四半期包括利益	6, 507	8, 140
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6, 507	8, 140

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年 改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20 - 3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日) 当社グループは医薬品・化粧品等の小売業という単一のセグメントであるため、記載を省略しております。
- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2024年8月31日) 当社グループは医薬品・化粧品等の小売業という単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
減価償却費	4. 586百万円	5. 186百万円

3. 補足情報

商品区分別売上状況

(単位:百万円、%)

区分	前第1四半期連結界計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日) 金額 構成比		当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日) 金額 構成比		(参考)前期 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日) 金額 構成比	
医薬品	36, 254	15. 0	37, 948	14. 5	136, 642	14. 2
化粧品	22, 303	9. 2	24, 545	9. 4	89, 709	9. 3
雑貨	36, 614	15. 2	38, 960	14. 9	148, 822	15. 4
一般食品	144, 749	59. 9	158, 495	60. 5	582, 766	60. 4
その他	1,730	0. 7	1, 891	0.7	7, 047	0.7
計	241, 653	100.0	261, 841	100.0	964, 989	100.0

地域別売上状況

	地	域		2024年 8 月 店舗数(店		売上高(百万円)	前年同四半期比(%)
関	東	地	区	156	(8)	22, 559	136. 0
中	部	地	区	156	(5)	23, 001	121. 1
関	西	地	区	215	(3)	36, 701	107. 7
中	玉	地	区	214	(2)	37, 040	106.8
四	玉	地	区	145	(4)	25, 698	108. 4
九	州	地	区	632	(6)	116, 839	102. 9
合			計	1, 518	(28)	261, 841	108. 4

- (注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
 - 2. 店舗数欄の() 内の数値は、前連結会計年度末に対する増減数であります。